

組織運営

●財源確保(寄付金、助成金動向)

今年度も各種非営利活動を実施するために、支援を呼びかけた所、寄付件数は953件となり、中期目標の年1200件以上は達成できませんでしたが、寄付総額は前年度より約2880万円増加させることができました。

今年度は、音楽や美術支援事業により一層の寄付が集まるように「ドレミとアート基金」を立ち上げ、目標の300万円を達成することができました。2015年度以降も、この基金の募集を継続して参ります。

事務局では、2011年度よりホームページからの寄付や会費のクレジットカード決済を導入していることも、寄付額の増加に繋がっているものと考えています。

また、開始3年度目となるBookSmile事業は、68件、194,306円の寄付が集まり、財源確保の1つとして定着が期待できる状況となりました。

助成金は年間16件申請し、採用4件、実施実績は6件、不採用9件、結果待ち3件となりました。特に、日本NGO連携無償資金協力の申請が採択されたことは、2015年度の活動にも繋がる大きな成果となりました。

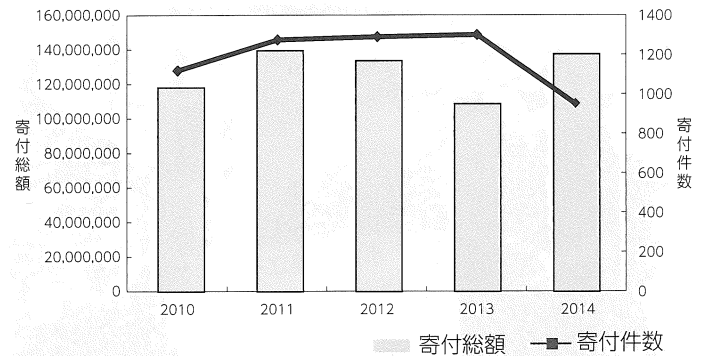
今後、各種部門別の収支管理を徹底し、助成金も活用しながら活動に必要な財源を確保していくことが課題となります。

●会員の状況

今年度は、一度会費が途切れた旧会員を中心に、入会依頼を行いました。2014年度末の会員数912人に対して830人、新規会員は年58人と昨年度を下回る結果となりました。

活動参加者やカンボジア訪問者の新規入会の促進、未継続の方への再入会依頼等に力を入れ、会員数の増加を目指します。

◎寄付総額と寄付件数の推移



◎助成金採用及び実施実績

名称	対象事業
花王ハートポケット倶楽部	音楽支援
日本国際協力財団	音楽支援
アーユスNGO評価支援	美術支援
外務省NGO事業補助金	カレッジ
連合「愛のカンパ」	美術支援・CCH
立正佼成会一食平和基金	音楽支援
日本NGO連携無償資金協力	学校建設・衛生

◎会員数推移

会員種別	人数			
	2014年3月末	2015年3月末	前年比	
継続	特別	14	14	±0
	個人	811	757	-54
新規	特別	2	1	-1
	個人	85	58	-27
会員合計	912	830	-82	

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

JHPドレミとアート基金

2014年度募集のお知らせ

美術

音楽

子どもたちの育成と教育普及に向けて「学びたい気持ち」を支えます!

学生

新卒就労

▶申込期間：2014年7月1日～2015年3月31日

▶目標金額：300万円

▶ご寄付額：皆さまの任意の額にてご支援をお願いいたします。

▶申込方法：JHPの記入です。お支払いの二重送付の申し込み書と併せてご提出ください。

▶実施内容：基金に寄せられたご寄付は、主に以下の活動に活用いたします。

カンボジアの音楽・美術・マニツグランド支援、学校運営に必要な備品・教材、カンボジアの産物産品販売、福祉指導/研修の子ども達の家(CCH)及び、障がい児施設には、活動の資金として、当基金の寄付(会費、奨励金)を支援します。

▶ご寄付の方法(詳細は募集書をご確認ください)

①おうちで銀行振込用紙(振込内容に必ずご記入ください)

②お手持ち振付書

③定期貯蓄銀行口座振替を利用(ゆうちょ銀行、又はその他ご指定の銀行)

④現金書留メール送付によるご寄付

⑤お振込にてご振付の受付

⑥BookSmileアプリにてご寄付

※当基金の運営経費として、お振付の10%を控除させていただきます。

●各種募集による財源確保

募集内容	2014年度の主な内容・実績
Book Smile	68件194,306円 (古本等による) (ブックオフグループによる10%寄付プログラム) 上乗せ寄付を含む)
書き損じ、ハガキ	寄付数3980枚、今年度171,491円分の通信費等に充当。 (累計3,028,708円)
未使用切手	47,198円分(累計674,502円)
デルタ航空マイル	獲得マイル数:約715万マイル、 利用数約205万マイル、年度末残数:1060万マイル
クレジットカード決済	利用数100件(645,000円分)
募金型自販機	1台設置中

●各種会議の報告

会議内容	2014年度の内容・実績
会員総会 (写真参照)	2014年6月7日(土)開催。出席者255名(委任状含む)。2013年度事業報告と決算報告、2014年度計画と予算、改選後の役員を報告した。終了後に「会員の集い」を開催。
理事会	第114～119回まで年6回実施。(前年より1回増加)
運営協議会	理事と事務局の情報共有、理事会審議事項の協議・検討の場として年9回実施。(前年より3回減少)
教務会議	国際ボランティア・カレッジの運営協議の場として年4回実施
定例ミーティング	東京事務所(月1～2回)、プノンペン事務所(週・四半期1回)実施した。

JHP・藤原紀香カンボジア子ども教育基金

2004年秋、女優の藤原紀香さんはカンボジアを訪問し、決して豊かではないけれど元気に輝く瞳をもったたくさんの子どもたちと触れ合う機会がありました。「子どもたちの夢を実現するお手伝いが、何かできないだろうか。」という思いから、JHPに賛同くださり、2006年5月に教育基金がスタートしました。2014年度は、同基金として3棟目となるプレイトロー小学校1棟4教室がカンボジアに完成し、校舎建設分も含めて6,027,259円の寄付金が集まりました。また、「カンボジア絵画展」では「藤原紀香賞」の選定にご協力いただきました。(受賞作品はP.13参照)

(同教育基金HP:<http://www.norika-cambodia.com/>)

◎「JHP・藤原紀香カンボジア子ども教育基金」収支報告(2006年度～現在)

寄付総額(収入)	支援額(支出)	繰越額(今後の支援活動費)
22,495,530円	21,443,468円	1,052,062円



藤原紀香さんとプレイトロー小学校の子ども達

ボランティア活動の受け入れ

東京事務所では、年間を通じてボランティアを受け入れています。今年度の参加者延べ数は1,033名。危機管理として、定期的に参加して下さる60名の会員には、ボランティア保険に加入しました。楽器清掃活動は、土日を中心に年12回実施。延べ146名の参加者が、鍵盤ハーモニカ1120台、リコーダー558本等を清掃、梱包し、カンボジアへの輸送に備えることができました。



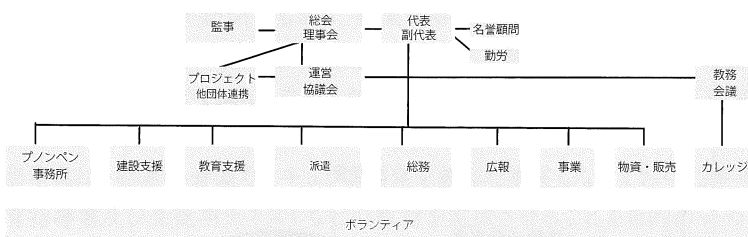
楽器清掃のボランティア体験をする中学生



イベント会場で宣伝や販売を行うボランティア

運営体制

◎JHP組織図(2014年度末)



◎東京事務所

区分	2014年度 在籍数	2015年 3月末	2015年 4月～
常勤役員	3名	3名	3名
職員	6名	2名	2名
職員(契約)	1名	3名	3名
ボランティア(定期)	3名	3名	3名

◎役員(2014年度末)

代表理事	笹平(小山内)美江子
副代表理事	今川純子
理事	佐伯蘭子、山岡修一、 佐谷隆一、松本伸夫、 脇田知子、吉岡健治、 今川幸雄、青野達司、 青木一能、岩本宗孝
監事	立石義明、櫛田正昭

◎ノンペン事務所

区分	2014年度 在籍数	2015年 3月末	2015年 4月～
職員 日本人	4名	3名	3名
職員 ローカル	8名	5名	5名
専門家(ローカル)	1名	1名	1名